

# フクタク

発行



(株)フクタク

砕石部



## 御利益(ごりやく)頂(いただき)

去る2月16日に彩石会主催の「砕石業における緑化の効能」についての勉強会を行った。その際に有馬記念で優勝したマツリダゴッホの馬主「高橋重機(有)」の高橋伸幸工場長と同席し御利益を頂いた。(写真左側：高橋重機(有)の高橋伸幸工場長、写真右側：当社木村守専務、写真中央：高橋建設(株)高橋勉業務部長)マツリダゴッホが優勝した時には、お母さんは自宅のリビングで観戦し工場長は2階の自分の部屋、お父さんはリビングの隣の部屋で観戦し、お母さんが居るリビングにみんな集まり抱き合って歓声を上げて喜んだそうである。

岩手から有馬記念で優勝した馬を出したことは岩手県民の希望を与えると共に明るい重大ニュースであった。その御利益をこの写真で頂き、当社も明るい良い年にしたいものである。



日本の食糧自給率を見て、我が家の食生活を考えた。兼業農家の我が家は自給自足を率先しなければならないが、最近洋食化、外食化している。

米を作っているのにパンや麺類を食する事が多い。特に休日ともなれば1食も米を食べない日がある。普段は弁当持参なのでたまにはいいだろうと自分に言い聞かせ、大好きなラーメンを家族で食べ歩いている。ちなみにパン食を週に1回ご飯に変えると2%、麺類を週に1回ご飯に変えると2%、両方だと4%自給率が上がるそうだ。これぐらいならできそうな気がする。



従業員の小井田君がわかさぎを持ってきてくれた。200匹はあるのか。昨年の岩洞湖の悪夢のような釣果とは雲泥の差である。天ぷらにして裏表を確認し、噛みしめながら2匹をありがたくいただいたのが昨日のことのようである。今年は200匹を天ぷらにしてお昼にみんなでいただいた。一度に2~3匹をつまんでもつつもつつと食べた。冬の味覚である。大志田ダムのダム湖菜魚湖でも期間限定で試験的にわかさぎ釣りが解禁となったそうだ。今年は従業員皆大漁のようである。冬も捨てたものではない。

今年初めて散髪をした。短く切って2ヶ月もたせる周期で通っている。いつも同じ理容室で常連なのだが、ワンパターンなので上客とは思われてはいないのだろう。知ってか知らずか『シャンプーの他に〇〇〇マッサージ(カタカナで思い出せない)はいかがでしょうか?髪と頭皮が元気になりますよ。』と女性の理容師さんに誘われ、1000円支払ってやってもらった。終わってすっきりさっぱり。なるほど元気になったかも?と感じたが、この『元気』がいつまで続くかわからないし、2ヶ月後には何センチか切られることになるかと思うと、髪が元気になってどうなるものかと疑問を感じた。本当に元気が必要なのは筋肉や内臓や頭脳なのだと思った。

### 編集後記

先日、テレビで雛人形はいつ片付けるのが適切かとやっていたのを見て慌てて飾りをしました!昔は川に流していたのが、人形が段々高価になっていったために流すのをやめたそうです。その代わりに早く片付けることで禍からその子を守るとしたそうです。お嫁に行けなくなるから早く片付けるのかと思っていましたが、出すのは忘れても片付けるのは忘れないようにしないと...



決いつ事務  
心して思や所  
の中い付て配  
⇒5きい置  
S・やと替  
5つ思えを  
S』てわし  
と念のかも  
じではし  
ながれ  
おからま  
けでッせん  
サが、



## 食料自給率 39%

## 冬の味覚

## 元気の素

## 散髪考



配置替後...  
こんなにスッキリ



## LET'S なわとび

最近、晴れた日気が向くなわとびをしています。子供の遊びと思うことなかれ。意外とハードである。普通飛び100回。これはなんとかなるのだが、2重飛びは頭でイメージしたように身体が動いてくれない。

連続10回がいいところである。こんなはずでは何度かやっているとうltraマンのごとく3分もするとゼイゼイしてくる。次の日はしっかりと、あちこちと筋肉が痛む。なわとびは体力と技術の調和が大事なのだ。ちなみに年長者の筆者が一番成績が良い(実はこれが一番良かった)ワッハッハ!!



年長者 木村  
2重飛び最高記録持主



回数は負けても笑顔  
は負けない! 小野寺